

第1号

矢祭町 ゲストハウスプロジェクト
地域おこし協力隊による
活動報告と自己紹介を兼ねた
フリーペーパーです
2020年8月21日発行



地域おこし協力隊マガジン

宮城県仙台市出身
影山陽一です



埼玉県松伏町出身
近藤秋子です



福岡県宗像市出身
井上恵です



静岡県浜松市出身
川瀬孝之です



千葉県東金市出身
佐瀬和宏です

はじめてまして
矢祭町に
越してきました
2020年7月
5人の地域おこし協力隊員が
矢祭町に集まりました

北は宮城。南は福岡。本来ならば出会うことがなかったはずの5人が何かの縁に導かれ、東北最南端矢祭町に集まった。
そんな矢祭町の3期生協力隊として活動していく5人が、少しでも地域の皆さんに自分たちのことを知ってもらいたいと思ったことがきっかけとなり、この度「地域おこし協力隊マガジン」を始めました。
協力隊マガジンでは、「広報やまつり」では載せきれない活動や、隊員の好きなことなど、人間的に掘り下げていく内容を掲載します。
かたくなるしい内容ではなく、地域の皆さんが気軽に手にとっていただき、次の発行が待ち遠しくなるような楽しいマガジンにしていきたいと思えます！

予告

WEBで矢祭の魅力を発信！

矢祭人インタビュー

地域おこし協力隊5人が、矢祭町で頑張っている人やおもしろいことをしている人取材し、その取り組み内容や想いを紹介、矢祭の魅力を発信していきます。
記事は「まち冒険キーマン STORY」というサイトに掲載となりますが、こちらのコーナーで取材させて頂いた方々のお名前を紹介するので是非ご覧ください！

「まち冒険キーマン STORY」
日本のあちこちで「がんばっている人」や「おもしろいことをしている人」を紹介するサイトです。

まち冒険 検索



隊員紹介 Q&A

[今月の質問]

あなたの好きな食べ物はななに？

あんこ
もしかして血管を流れているかも
糖尿か



川瀬孝之
(文化財振興担当)
静岡県浜松市出身
前職は書道用品店経営

スープカレー



影山陽一
宮城県仙台市出身
前職はPCエンジニア
プライダル音響

チキン南蛮



佐瀬和宏
千葉県東金市出身
前職は農協職員

お酒&プリン



近藤秋子
埼玉県松伏町出身
前職は鉄道会社勤務

カレー！



井上恵
福岡県宗像市出身
前職はグラフィック
デザイナー

ゲストハウスプロジェクトって？

地域おこし協力隊による、矢祭町の3つの地区「内川・東館・東山」でのゲストハウス立ち上げを目指しています。
ゲストハウスと言えば、バックパッカーなどの旅行者が利用する安価な宿泊施設というイメージが強いかもしれませんが、近年、オーナーの思いが詰まった様々なゲストハウスが誕生しています。
わたしたちが目指すゲストハウスは「地域内外の交流の拠点」。
外から来るお客様はもちろん、地域のお年寄りから子供まで気軽に立ち寄れる場所であり、矢祭町の魅力を発信する場所であることを目指しています。

地域おこし協力隊 ゲストハウスプロジェクト
矢祭町役場 事業課：0247-46-4576



活動をお知らせ
しています



影山のピックアップソング

フレア Superfly



「音楽のあるゲストハウス」をテーマに活動していくので、それに絡めて毎月1曲ずつ紹介したいと思います。基本的には自分が好きな曲でマニアック過ぎないものにしよと思いますが、今回は第1回目ということで、矢祭に来てタイムリーなものにしました！

先日、町のコーラスグループにお誘いを受け練習に参加した時にこの「フレア」を合唱しました。この曲は前の連続テレビ小説の主題歌ですが、私は聴いたことがなく練習日の前日に何度も聴いて覚えました。明るいメロディーラインに前向きな歌詞のつた曲で、ドラマのヒロインである陶芸家の才能や失恋を歌ったものでしょう。爽やかで軽やかな良い曲です。

現在役場に勤めているので山田屋食堂さんに頻繁に出没します。うどんよりも先に手を出したのは…カレー！洋食屋さんのようなカレーライスです。

井上の 三度の飯より飯が好き！

やまつりめし



山田屋のカレーライス
矢祭町役場のすぐそば
山田屋食堂




近藤ぶらり旅

こんにちは、旅行好きの近藤です。福島県を中心に、私が出かけた場所を写真とともに自由に紹介していきます！

矢祭町といえば矢祭山！

矢祭の方でも近すぎて逆に行かないという声も聞きますが、日ごろの運動不足解消にはオススメです！

気軽に行けて自然を感じることができ、上からの眺めは最高です。

もちろん下山した後のビールも最高です！



矢祭山



陶器好きの爺さんの話

川瀬

日本人はとにかく焼き物好き、とよく言われます。しかしジャパンとは漆器を指し、チャイナが陶磁器を表していたともいわれます。材質はともかく器について話しましょう。ルビンの壺という図についてです。次回、両脇の顔を見ているときに、空白に見えている壺が、東洋人の壺の見え方という話をします。



「矢祭の食卓」（井上恵）、「手元焼と飲茶文化」（川瀬孝之）です。発表後の質疑応答やアンケートでは、「協力したい」や「応援している」というような温かいメッセージもいただきました。今回我々が発表した内容は、まだ、着任して2〜3ヶ月の隊員の頭の中にあるだけの構想ですが、矢祭のことをもっとよく知って、さらに磨きをかけて、現実的に矢祭町活性化の手助けになれるよう、実現に向けて頑張っていきます！

このコーナーはゲストハウスチーム最年少の佐瀬が、矢祭町で何か新しいチャレンジをするコーナーです。

記念すべき1回目は鮎釣り！矢祭と言えば切つても切り離せないのが鮎。矢祭に来たらやりたかったことのひとつだった鮎釣りにチャレンジしてきました。結果からお伝えすると、初回は15匹！いやあ、我ながら釣れましたね（笑）

まあ、師匠の技術指導のためなので実力ではないと思いますが、釣りの感想としては、やはり勝手が違う。生きた鮎をおとりに使う鮎の習性を利用した釣りなもので、今まで僕がやっていた海釣りとは違っておとり鮎をコントロールするのが難しい。おとりの鮎が勝手にどこかに泳いで行ってしまったり、かといって無理やり引っ張ればおと

りの鮎がすぐに弱ってしまう。ここまで神経を使う釣りは初めてだったので終えた時には、まあ疲れましたね。

ただ、どハマりしたのは言わずもがな、その場で年間の遊漁券を購入しました（笑）

雨続きで鮎釣りが出来なかつたけど、梅雨明けしたしこの後はたくさん釣りが出来るぞー！

次回のチャレンジをお楽しみに！

「最年少」佐瀬BOYの毎月チャレンジ第1回

奥が深すぎる鮎釣り



釣りました！

7/20 ユーパル矢祭

活動計画 発表会を行いました

我々地域おこし協力隊が矢祭町に着任して最初の大事な仕事となる「活動計画発表会」が、去る7月20日にユーパル矢祭2Fの多目的ホールにて行われ、月曜日の午後1時からという時間にも関わらず、約30名もの地域おこしに関心のある方々にお越しいただきました。

各隊員の活動計画は「耕作放棄地0%計画」美しい矢祭の風景を守るために、「（佐瀬和宏）」「やまつり交流拠点（近藤秋子）」「音楽のあるゲストハウス」（影山陽二）、